



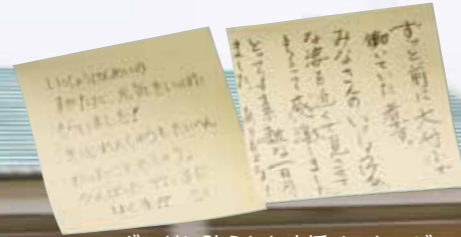
OTAKE

5/28 SAT

OTAKE



① さっそうとテープを切ってゴールイン。② 兼田 等校長のスタートの合図が響きます。③ 5年生の「竹小ソーラン」。かっこいいゾ。④ 運営スタッフの保護者。元気ある子どもたちの姿に満足げ。⑤ カメラのファインダーの中は、わが子が主役。⑥ 元気はつらつ、2年生の「ハイパー大竹音頭」。⑦ ポンポンを持ったポーズもかわいい1年生のダンス「ブラザービート」。



ボードに貼られた応援メッセージ。

走れ！ 踊れ！ 竹っ子GO！

大竹小学校

新型コロナウイルスの影響で、中止を余儀なくされていた運動会。3年ぶりに子どもたちの元気な声が、運動場に戻ってきました。徒競走ではスタートの号砲とともに一齐に飛び出し、トラックを夢中で駆ける姿を保護者のカメラのレンズが追います。感染症対策として、低学年、中学年、高学年に分けてのプログラムで、保護者の応援も入れ替え制。運営を手伝うPTAのメンバーからは「久しぶりに元気ある姿を見ました」と喜びの声を聞くことができました。

全力疾走、ゴールを目指せ。



KUBA



⑥ 「いっしょうけんめいがんばります」。開会宣言をする倉谷音羽くん(1年) ⑦ 閉会の言葉は森岡優星くん(6年)が務めます。⑧ 「早く早く」リレーのバトン渡し。⑨ コーナーを駆け抜けて行く1年生から6年生までをバトンでつなぐ「縦割り班選抜リレー」。



5/29 SUN

KUBA



① 青空に応援の音が響きます。② 放送係を務める安松岳人くん(左)と堀田玲獅くん(右)。本番前の練習に余念がありません。③ ALT (外国語指導助手)のチポ・ジャヤさんも、「Make the future yourself!」と英語でプログラムを放送。④ 緑黄色社会の曲に合わせてダンス。⑤ 「玖波っ子ソーラン2022」最後の決めのポーズ。



玖波小学校
暑い！暑い！運動会
真っ青に澄んだ5月の空の下、運動会が開催されました。運動場狭しとばかりに元気いっぱい走り、跳び回る子どもたちの姿がまぶしく映ります。競技・演技を終え、根石郁子校長は「日本中で一番暑い！暑い！運動会でした。皆さんよく頑張りました」と子どもたちの活躍をたたえました。



地面に背を付けて思いっきり天に脚を伸ばします。



PART1